

造影CT検査の説明と同意書

生年月日 年 月 日生

ふりがな
氏名

1. CT検査の目的と必要性

病気の診断や診断の補助、病態の把握、治療効果の確認などが目的です。一般のレントゲン検査では分からないような病気や変化でも、臓器や病変を輪切りの画像にすることで、より詳細な情報が得られます。

2. 検査当日

CT検査では、造影剤という検査薬を医師の指示のもとに使用する可能性があります。この造影剤を使った検査を受ける可能性のある方には、あらかじめ「検査における造影剤投与に関する同意」をいただいております。

3. 造影剤とは？

画像診断にあたって情報量を増やすために画像コントラストをつける検査薬です。通常、静脈内に投与します。腎機能が正常であれば、注射後6時間で約90%が腎臓から尿として排泄され、やがて全て体外に排出されます。

4. 造影剤を使う利点？

静脈内に注入された造影剤は、血管を介して全身の臓器に分布します。したがって血管腔の状態、臓器の血流状態、および病変での造影剤の分布がわかり、画像診断上、重要な情報となることがあります。

5. 造影剤の副作用について

(ア) 軽い副作用（頻度は約3~5%以下）

吐気・嘔吐・頭痛・めまい・じん麻疹・発疹・かゆみ・手足のむくみ・発熱・せきなど

(イ) 重い副作用（頻度は0.0004%以下）

まれにショックやアナフィラキシー様反応（例えば呼吸困難や血圧低下など）

上記内容に関する説明を理解し、同意された場合には、下記に本人、または代理人の署名をお願いいたします。

※検査に同意した後であっても、検査前であれば同意を撤回することが可能です。

同意書

造影CT検査にあたり、検査の目的、必要性と造影剤検査の注意事項（副作用等）を理解した上で、同検査を希望します。

記入日 年 月 日

患者氏名

代理人（続柄）

* 未成年者は親権者、本人が記入不可能な場合は代理人が署名のこと

確認医師